

(1) 各町や村にある堤の数と川の名前

町 村 名	堤の数	水系及び支流の名前 <small>すいけい しりゅう</small>
会津高田町	34個	● 阿賀川 ● 鶴沼川 ● 宮川 ● 赤沢川
新鶴村	17個	● 阿賀川 ● 佐賀瀬川 ● 宮川 ● 赤沢川 ● 田沢川
会津坂下町	51個	● 阿賀川 ● 鶴沼川 ● 只見川 ● 田沢川 ● 宮田川
会津本郷町	16個	● 氷玉川 ● 阿賀川

(2) 堤を造るための先人の苦勞 せんじん

① 大谷地ため池 (新鶴村) おおやじ

大谷地ため池は、もとの新鶴村の村長、山口左五郎が書いた「大谷地ため池沿革」という本によると、次のように書かれています。

佐賀瀬川周辺しゅうへんの8つの村にわたって、300ヘクタールあまりを田や畑にするため、山林を切り開いた。その結果森林がなくなり、ついに水源がかれてかんがい用水が足りなくなりました。

また、日照りによる被害ひがいも大きくなってしまった。そのため、これを救うために、新屋敷村しんやしきの肝煎きもいり、武藤彦右衛門ひこう えもんが中心となって、ため池を造る計画を立てた。